



2006年2月12日

日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2
43-0468(福田)
42-2462(鈴木)

毎週 日曜日 発行

インターネットでも
ご覧いただけます。

市立病院 7億 5800万円の赤字見込み

市立総合病院の05年度決算見込みによると、医業収益が約26億8000万円の前年度(約37億円)に比べて約10億2000万円減少し、当年度の赤字額は約7億5800万円になるとしています。これは昨年来の医師不足による診療科

目減少や入院患者の激減によるもので、病床利用率は58%で前年比でマイナス31ポイントの大きな落込みになっています。
この間、市議会としては同病院の特別委員会を設置し、市執行部や病院とも力



福寿草
(マウントあかね)

を合わせて医師確保に努め、国会議員への要請、医師との懇談などを実施してきました。2月9日には筑波大を訪問し、要請文を手渡し、懇談を深めました。



若人親善大使 ニューゼaland 派遣事業 第12回を数える北茨城市国際交流協会の取り組み

北茨城市国際交流協会(KICS)では、友好都市であるニューゼalandのワイロア市への若者の派遣事業に取り組んでいます。市も、国際交流を深める事業として支援しています。
派遣は、毎年3月中旬に約10日間、半額約15万円負担で実施されています。参加者は、高校生以上20代前半の10人程度、また随行として一般からも2人を公募。秋の選考を経て、10

回ほどの事前研修をおこないます。写真はそのうちの一回、マウントあかねで1泊の宿泊研修です。オリジナルソングや「よさこいソーラン」を現地披露するそうです。
当市の紹介や異文化理解、親睦融和を深め、帰国後は市の国際化推進に貢献してもらいたいと考えています。一般派遣者も、現地の見聞を広め、国際化推進に役立ててもらいます。

明德小学校で地域開放の講演会 NPO主催

「子育て世代の食文化」と題し、ひたちなか市などで料理教室を主宰している根本悦子氏の講演がおこな



われました。食文化の歴史や伝統、食べものと身体の関係性をテーマにしたお話。地元のNPO法人(村山潤一代表)が主催したもので、明德小学校の多目的教室が会場となりました。校舎の地域開放の一環です。

市役所ロビーでファミリーコンサート

茨城管楽合奏団では、日立シビックホールでの定期演奏会とは別に、市内でファミリーコンサートを開



いています。ここ数年は、市役所ロビーを使用。日曜日の昼下がり、いつもは人が行き交うロビーに100人ほどの聴衆が集まり、ワルツが流れ、やさしいひとときを過ごしました。

3月定例会市議会の日程

- 3月3日(金) 本会議(議案説明など)
- 3月9日(木) 本会議(一般質問)
- 3月10日(金) 建設委員会(議案審議)
- 3月14日(火) 産業委員会(議案審議)
- 3月15日(水) 文教厚生委員会(議案審議)
- 3月16日(木) 総務委員会(議案審議)
- 3月20日(月) 本会議

平成18年度第1回北茨城市議会定例会(3月議会)の会期日程は上記のとおりです。一般質問は3月9日の予定です。ご意見・要望をお寄せください。